

令和7年4月19日

保護者の皆様

廿日市市立金剛寺小学校
校長 末岡 信子

児童の引き渡しについて

児童の安全を第一に考え、学校が、激しい雷雨、地震、あるいは大雨後の水没等により通学路の安全が確認できない場合や、近隣で大きな事件や不審者情報等があり、児童だけの下校が危険と判断した場合に、児童の引き渡しを行います。

1 引き渡しの手順

(1) メール配信（テトル）にて、状況と児童待機を伝えます。

(2) その後、メール配信にて、引き渡しが始まる時刻を伝えます。

メールの内容を確認された保護者の方は、準備をお願いします。

※ご自身で来られない方は児童連絡票に記載された引き渡し名簿にある方へ引き渡しの依頼をお願いします。原則、電話での引き渡し者の変更は受けられません。

(3) 引き渡しの方法について

- ・引き渡しで来られる方の多くは車で来られることを想定しています。来校時はいつも利用する北側の正門から入校してください。体育館南側の児童の登下校時に利用する門からの車による来校はご遠慮ください。各教室が引き渡し場所になります。
- ・引き渡しをされる方は、必ずグラウンド側児童玄関よりお入りください。スリッパの準備等はできません。ご持参ください。
- ・各教室で、職員が引き渡し者を確認後、児童の引き渡しを行います。
- ・退校時はグラウンド西側の門（いつもは利用していません）から出てください。敷地内の出入りは一方通行とします。

※職員は、児童の管理、引き渡しの確認が中心となり、電話対応を行う人数は限られてきます。引き渡しに来られない児童は、引き渡しが終わるまで必ず学校で保護をします。皆様には落ち着いて行動していただくようお願いします。

※児童連絡票に記載されていない方には引き渡しはできません。名簿の変更等が起こった場合には、速やかに担任まで連絡をしておいてください。

※「震度5弱」以上の地震の場合、メール配信、電話対応ができないことも想定されます。皆様の判断で安全に留意され来校ください。引き渡しは随時行います。